

地域共生社会をめざして

誰もが安心・安全に 暮らせるまちづくり

現在、少子高齢化、核家族化や地域のつながりの希薄化などを背景に、高齢や障害などの今あるサービスの枠組みでは対応が難しい課題を抱える世帯が増加しています。市では、こうした課題に対応していくため、社会福祉協議会と連携し、制度や支援機関などをつなぐ「地域共生センター」を設置しました。センターでは、各種相談窓口で対応が困難な課題を受け止め、課題の解きほぐしや関係機関との役割分担の調整などを行い、地域全体で支援する仕組みづくりを推進します。

☎ 社会福祉課 ☎ 0848-67-6058 ☎ 0848-64-2130

地域共生社会実現に向けた体制づくり

まずは身近な
支援機関に
相談してください。

生活困窮
支援機関



高齢者
支援機関



障害者
支援機関



子育て
支援機関



公的サービス 介護サービス、障害福祉サービス、保育サービスなど

個別の相談窓口では対応しきれない悩み・課題などを **地域共生センター** と連携

複合的な課題

公的サービスのはざま

公的サービスのない分野

社会福祉協議会

新設

障害のある人の就労応援
相談ステーション

新設

ひきこもり相談支援
ステーション

障害者生活支援センター
地域活動支援センター

自立相談支援センター

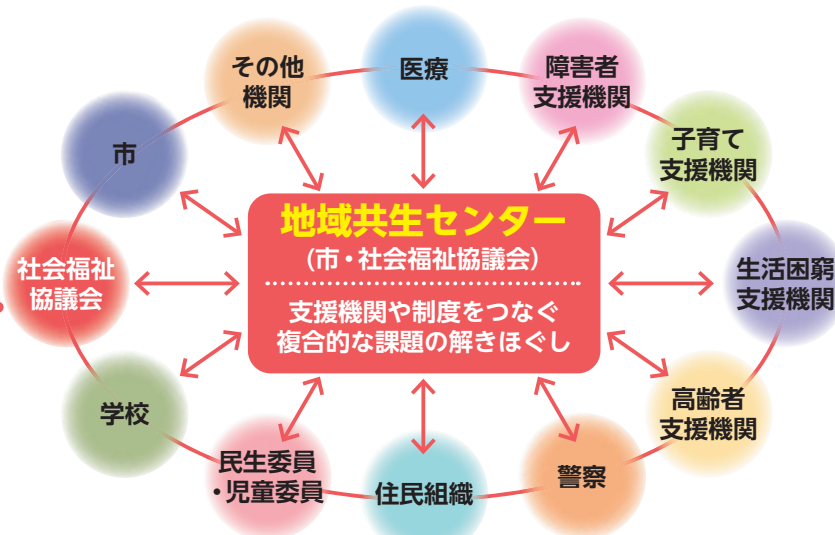
権利擁護連携
支援センター

地域の関係者をまるごとつなぐ地域共生社会

参加支援

相談支援

地域づくり



誰一人取り残されない社会 つながる三原へ

地域共生センターができると、こう変わります！

制度の枠組みを超えた、つな
がる支援を展開します。

困難な課題に寄り添う体制づくり
を強化します。

地域とのつながりを支援し、
早期発見、見守り支援を強化
します。

新たに二つの窓口ができました

市民の皆さんから寄せられる相談の中で明らかになった課題への対応をより充実させるために、新しい取り組みを始めます。

新設

障害のある人の 相談無料 就労応援相談ステーション

障害のある人の「働きたい」気持ちを応援します。一人ひとりの能力や経験、特性を考慮し、無理なく働ける企業の紹介やフォローを行います。職場見学や就職活動に必要な準備も支援機関などと一緒に取り組み、全面的にサポートします。

どんな相談ができる？

- 就職のサポートをしてほしい
 - 無理なく働ける自分に合った企業を知りたい
 - 就職後もフォローしてほしい
- など、障害のある人の就労相談を受け付けています。

誰が相談できるの？

市内在住の障害のある本人、またはその家族など。
※手帳の有無は問いません。

相談方法は？

電話、窓口、FAX、メールなどで相談できます。
TEL 0848-63-3319 FAX 0848-63-3359
✉ shuurououen-st@m-shakyo.jp

所 サン・シープラザ3階
ドリームキャッチャー内
時 祝日、年末年始を除く月～金曜日
9時～17時



▲市HP

不安や困ったことに対して全面的にサポートします。長く続けられる仕事を一緒に見つけましょう。



ドリームキャッチャー
センター長
桑原志乃さん

障害のある人を 雇用する企業も 応援します

企業の障害者雇用の検討や障害者への合理的配慮、困ったときの対応など、障害者雇用に関する相談を受け、訪問などしながらサポートします。
問 障害者雇用企業応援 ワークリンクすみはら
TEL 080-9793-2977

新設

ひきこもり 相談支援ステーション

精神保健福祉士や臨床心理士などの専門職が対応します。本人や家族の希望に沿って、どのような支援ができるのか、どの関係機関につなげられるのか、一緒に考えていきます。

ひきこもりとは？

仕事や学校に行かず、家族以外との交流がない「状態」を指します。ほとんど自分の部屋で過ごしている人から、買い物などの外出は可能な人まで、状態はそれぞれ違います。

誰が相談できるの？

市内在住のひきこもりで悩む本人（18歳～64歳までの人）、またはその家族。

相談方法は？

電話、窓口、メール、訪問などで相談できます。
TEL 0848-36-6250
✉ hikikomori-st@m-shakyo.jp

所 サン・シープラザ4階
時 祝日、年末年始を除く月～金曜日
9時～17時



▲市HP

「何もやる気が起こらない」「もしかしてひきこもりかな？心配だな」など、一人で悩まず、一度話を聞かせてください。



共生推進係
ひきこもり相談支援
事業担当
松本 亜紀子さん

地域共生センター

所 サン・シープラザ4階
問 TEL 0848-67-4568
✉ kyousei@m-shakyo.jp



▲市HP



市と社会福祉協議会が
連携して
取り組みます。

